

アスベスト問題で「支援機構」と第7回目の交渉

日 時 11月14日(木)
場 所 鉄道運輸・整備支援機構
参加者

国労側
久保業務部長
本間執行委員

機構側
轟総括課長補佐 管理部職員課
村田課長補佐 管理部職員課

<交渉経過>

組合：10月末現在の石綿業務災害認定者数を明らかにされたい。

機構：10月末石綿業務災害認定者は49名となっている。

認定職場一覧

元 職 場	認定日	病 名	健康状態	作 業 内 容
加古川気動車区	04年3月	胸膜中皮腫	04年に死亡	ディーゼルマフラー
品川電車区	04年6月	"	04年3月死亡	車両床下吹き飛ばし
苗穂工場	05年1月	石綿肺	療養中	機関車検修
大船工場	"	胸膜中皮腫	04年12月死亡	電車解体修繕
鷹取工場	05年4月	胸膜中皮腫	04年5月死亡	配管作業
大船工場	05年7月	中皮腫	03年10月死亡	天井や化粧板修繕
広島工場	05年9月	"	療養中	機関車検修
中国自動車	05年9月	"	"	自動車整備
鷹取工場	05年10月	"	"	機関車検修

浜松工場	"	石綿肺	"	"
浜松工場	"	び・胸膜肥厚	"	"
浜松工場	"	石綿肺	"	"

釧路機関区	〃	中皮腫	〃	〃
小倉工場	05年11月	〃	05年8月死亡	〃
函館船員区	05年12月	〃	04年12月死亡	船員作業で曝露
長野工場	〃	石綿肺	05年11月死亡	機関車検修
大宮工場	05年12月	中皮腫	05年4月死亡	機関車検修
苗穂工場	〃	び・胸膜肥厚	療養中	〃
大宮工場	〃	中皮腫	〃	〃
札幌客貨区	〃	び・胸膜肥厚	〃	ボイラー
王寺駅	06年1月	中皮腫	04年10月死亡	配車係・隣が石綿工場
苗穂工場	06年2月	肺がん	06年2月死亡	機関車検修
篠ノ井機区	〃	石綿肺	療養中	検修・整備等
新津工場	06年3月	中皮腫	05年10月死亡	機関車検修
大船工場	〃	〃	04年1月死亡	製缶職場・化粧板修繕
大船工場	〃	石綿肺	療養中	製缶職場・溶接
土崎工場	〃	〃	〃	機関車検修
苗穂工場	〃	〃	〃	製缶職場
苗穂工場	〃	び・胸膜肥厚	〃	機関車検修
苗穂工場	〃	〃	〃	〃
苗穂工場	〃	〃	〃	製缶職場
品川電車区	〃	〃	〃	ボイラー作業等に従事
浜松工場	06年5月	中皮腫	06年1月死亡	製缶職場・溶接等
函館船員区	〃	胸膜肥厚	04年8月死亡	機関士
岡山機関区	〃	中皮腫	02年3月死亡	機関士
幡生工場	〃	〃	療養中	
後藤工場	06年6月	び・胸膜肥厚	〃	機関車検修
後藤工場	〃	肺がん	〃	製缶職場
後藤工場	〃	〃	04年10月死亡	機関車検修
後藤工場	〃	中皮腫	療養中	製缶職場
小山電車区	〃	肺がん	療養中	車両検査
鷹取工場	06年7月	中皮腫	01年2月死亡	機関車検修
糸崎機関区	〃	中皮腫	02年3月死亡	機関車検修

土崎工場	06年7月	び胸膜肥厚	療養中	鋳物（溶鉱炉）
浜松車掌区	〃	中皮腫	01年12月死亡	車掌、他
岡山信通区	06年8月	肺がん	療養中	信号保守

浜松工場	"	中皮腫	95年8月死亡	製罐、鉄工職場
札幌客貨区	"	中皮腫	06年2月死亡	車両検修
姫路2機区	06年9月	肺がん	05年2月死亡	機関車検修、乗務員

(工場：32名、機関区：5名、電車区：3名、客貨車区：2名、気動車区：1名
船員区：2名、自動車：1名、駅：1名、車掌区：1名、信号通信区：1名)

組合：10月末現在の業務災害認定者以外の申請者数を明らかにされたい。

機構：石綿新法により時効が消滅したことをも受けて、認定者以外の申請者数は143名
となっている。

現在申請中の職場一覧

元職場	人数	元職場	人数	元職場	人数	元職場	人数
新津工場	1	大船工場	6	苗穂工場	9	郡山工場	3
浜松工場	6	長野工場	5	五稜郭工場	1	八王子機関区	1
平機関区	1	釧路工場	1	大井工場	4	弘前運転区	1
品川機関区	1	汐留客貨車区	1	大宮工場	3	木曽福島機関区	1
函館運転所	2	松任機関区	1	武蔵野機関区	1	土崎工場	5
盛岡工場	1	新鶴見機関区	1	旭川工場	1	日進駅	1
大宮駅	1	神奈川電車区	1	武蔵野電車区	1	朝鮮鉄道	1
富良野機関区	1	水戸機関区	1	川崎保線区	1	横浜駅	1
名古屋工場	1	日立太子駅	1	尾久客貨車区	1	釧路車両所	1
静内保線区	1	長野運転所	1	静岡駅	1	青函連絡船	2
札幌客貨車区	1	横浜機関区	1	福島機関区	1	浜松機関区	1
札幌駅	1						
吹田工場	4	向日町運転所	1	多度津工場	2	鷹取機関区	4
柳ヶ浦機関区	1	鷹取工場	4	宮原電車区	1	鹿児島機関区	2
吹田機関区	2	小倉工場	2	鹿児島工場	2	豊浜機関区	1
後藤工場	3	長門保線区	1	姫路機関区	1	高松運転所	1
大阪第一運転所	2	若松人吉駅	1	広島第二機関区	1	広島工場	1
松山自動車	1	吉松機関区	1				
小計	31		30		32		27
仙台運転所	1	二股機関区	1	宝塚駅	1	若松工場	1
備中駅	1	津山機関区	1	和歌山車掌区	1	尼崎駅	1
梅小路貨車区	1	高知機関区	1	高松機関区	1	鳥栖客貨車区	1
宮原客貨車区	1	香推操車場	1	和歌山機関区	1	新大阪駅	1

長崎客貨車区	1	池田機関区	1	国府津電車区	1	原ノ町機関区	1
千葉機関区	1	久慈自動車所	1	長野機関区	1		
小計	6		6		6		5
合計	1 4 3 名						

組合：健康診断の申込者数及び受診状況、受診結果を明らかにされたい。

機構：6月末現在、以下の通りとなっている。

- ・健康診断申込者総数 9 6 1 名（前回 9 1 0 名：+ 5 1 名）
- ・健康診断受診認定者数 7 8 8 名（前回 7 4 8 名：+ 4 0 名）
- ・申請手続き中の者 1 3 2 名（前回 1 2 2 名：+ 1 0 名）
- ・申請手続き等の不備 4 1 名（前回 4 0 名：+ 1 名）
- ・健康診断結果として健康管理手帳交付申請者は 1 2 9 名に達している。
（前回 1 1 0 名：1 2 9 名のうちすでに 1 0 2 名に交付されている）

組合：退職者の健康診断については、労働安全衛生法施行令第 22 条、石綿規則 40 条～43 条に規定され、05 年 7 月 15 日に厚生労働省から基発 0715001 号（石綿による健康障害防止対策の緊急的な対応について）が通知された。この通達の趣旨を活かし「退職者は一人 1 回を限度とする」のではなく、本人の希望に基づき継続的に実施されたい。

機構：通達は理解しているが、現状では困難である。

組合：現役と退職者に差があってはならない。万全な体制で健康管理に徹すべきである。

機構：（対立）

組合：石綿対策の個人周知について、現時点の機構側の考え方を明らかにされたい。

機構：住所録が無いので新聞意見広告等で周知してきている。10 月 2 日には、3 大紙と地方紙 3 5 紙に 4 回目の周知広告を行ってきたところである。他に、これという方法がない。

組合：個人周知は「やる気」の問題だ。引き続き要求していくこととする。

以上